

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	5 2 時間
授業コマ数	2 6 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 数と文字式の計算</li> <li>2 方程式 (方程式)</li> <li>3 方程式 (不等式、過不足算)</li> <li>4 方程式 (平均算)</li> <li>5 方程式 (年齢算)、整数・計算パズル (約数と倍数①)</li> <li>6 整数・計算パズル (約数と倍数②)</li> <li>7 整数・計算パズル (約数と倍数③、割り算の余り)</li> <li>8 整数・計算パズル (整数の性質、カレンダー)</li> <li>9 整数・計算パズル (数列、魔方陣、虫喰算、覆面算、n進法)</li> <li>10 割合と比 (割合)</li> <li>11 割合と比 (比)</li> <li>12 割合と比 (売買算)</li> <li>13 割合と比 (濃度)</li> <li>14 速さ (速さ)</li> <li>15 速さ (旅人算)</li> <li>16 速さ (通過算、流水算)</li> <li>17 速さ (時計算)、仕事算 (仕事算①)</li> <li>18 仕事算 (仕事算②)</li> <li>19 仕事算 (給排水算・ニュートン算)</li> <li>20 場合の数 (場合の数)</li> <li>21 場合の数 (順列①)</li> <li>22 場合の数 (順列②)</li> <li>23 場合の数 (組合せ)</li> <li>24 場合の数 (道順)、確率 (事象と確率)</li> <li>25 確率 (赤玉白玉・くじ引き①)</li> <li>26 確率 (赤玉白玉・くじ引き②、サイコロ・コイン)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	36時間
授業コマ数	18コマ(1コマ120分)
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 論理(対偶、三段論法、確定条件)</li> <li>2 論理(複合命題の分解)、集合の要素の個数(2つのベン図)</li> <li>3 集合の要素の個数(3つのベン図・キャロル図)</li> <li>4 順序の決定(順序の決定①)</li> <li>5 順序の決定(順序の決定②、順序の変動①)</li> <li>6 順序の決定(順序の変動②、順序の数値条件①)</li> <li>7 順序の決定(順序の数値条件②)</li> <li>8 対応(対応関係①)</li> <li>9 対応(対応関係②、対応の数値条件)</li> <li>10 対応(スケジュール)</li> <li>11 位置と方位(位置①)</li> <li>12 位置と方位(位置②、議長席)</li> <li>13 位置と方位(円卓、道をへだてて・方位①)</li> <li>14 位置と方位(道をへだてて・方位②)、勝ち負け(トーナメント戦)</li> <li>15 勝ち負け(リーグ戦)、カードゲーム(カード・ゲーム)</li> <li>16 ウソの発言(該当者、半分ウソ半分ホント、グループ分け)</li> <li>17 推理・手順(推理・手順)</li> <li>18 暗号、家系図</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅲ 空間把握 ・資料解釈
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	44時間
授業コマ数	22コマ(1コマ120分)
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	図形(平面・立体ともに)から物体の形状を正しく読み解く力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 折り紙、回転の軌跡(直線図形の回転軌跡)</li> <li>2 回転の軌跡、正多面体・展開図(正多面体)</li> <li>3 正多面体・展開図(展開図)</li> <li>4 平面図形の構成(平面図形中の図形の数、平面図形の合成)</li> <li>5 サイコロ(サイコロの一致、重ねたサイコロ、サイコロを転がす)</li> <li>6 見取図と投影図・積木</li> <li>7 立体の切断・回転体(立体の切断)、一筆書き</li> <li>8 平面図形の計量(平方根の計算、三平方の定理)</li> <li>9 平面図形の計量(相似比)</li> <li>10 平面図形の計量(面積比)</li> <li>11 平面図形の計量(角度、円①)</li> <li>12 平面図形の計量(円②)</li> <li>13 平面図形の計量(扇形と移動図形)</li> <li>14 立体図形の計量(立体の体積)</li> <li>15 立体図形の計量(立体の表面積・断面積)</li> <li>16 立体図形の計量(立体の体積比)</li> <li>17 空間把握総復習</li> <li>18 平面図形・立体図形総復習</li> <li>19 資料解釈(実数・割合)</li> <li>20 資料解釈(構成比)</li> <li>21 資料解釈(指数・増加率)</li> <li>22 資料解釈(相関図・三角グラフ・総復習)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学 I 地理	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 4 時間	
授業コマ数	1 2 コマ (1 コマ 1 2 0 分)	
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形 (山地と平野)
	2	世界の地形 (様々な地形)
	3	世界の気候 (熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯)
	4	世界の気候 (温帯)
	5	世界の農業 (アジア、ヨーロッパ)
	6	世界の農業 (アメリカ、オセアニア)
	7	世界の資源
	8	世界の工業
	9	世界地誌 (アジア、アフリカ)
	10	世界地誌 (ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア)
	11	生活と地域
	12	日本地誌
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅱ 日本史
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ(1コマ120分)
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大和政権と大化の改新</li> <li>2 平安時代</li> <li>3 平安時代の文化</li> <li>4 鎌倉時代</li> <li>5 室町時代</li> <li>6 鎌倉時代と室町時代の文化</li> <li>7 封建社会の確立</li> <li>8 江戸時代(武断政治、文治政治、三大改革)</li> <li>9 江戸時代(幕末)</li> <li>10 明治維新</li> <li>11 立憲体制の確立</li> <li>12 近代文化の発展</li> <li>13 大正時代</li> <li>14 昭和時代</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅲ 東洋史・近代史
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	16時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)
授業概要	中国・朝鮮半島の歴代王朝と第二次世界大戦以降の世界史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な近隣国および近代歴史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 殷、周、秦、漢</li> <li>2 魏晋南北朝、隋、唐</li> <li>3 宋、元</li> <li>4 明、清</li> <li>5 清の崩壊</li> <li>6 ヴェルサイユ体制</li> <li>7 第二次世界大戦</li> <li>8 第二次世界大戦後の世界</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅳ 古代史・西洋史	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	18時間	
授業コマ数	9コマ(1コマ120分)	
授業概要	古代およびヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な西欧社会の歴史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	四大文明、古代ギリシャ、古代ローマ
	2	中世ヨーロッパ
	3	ルネサンス、大航海時代、宗教改革
	4	絶対主義
	5	イギリス市民革命、アメリカ独立革命
	6	フランス革命
	7	ウィーン体制
	8	19世紀のヨーロッパ
	9	第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅴ 倫理・文学・芸術
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	16時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論</li> <li>2 功利主義、プラグマティズム、実存主義</li> <li>3 日本の思想家、諸子百家</li> <li>4 西洋美術</li> <li>5 西洋文学</li> <li>6 西洋音楽、西洋建築</li> <li>7 江戸時代までの日本文学</li> <li>8 明治時代以降の日本文学</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学 I 生物
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20 時間
授業コマ数	10 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生体の構造①</li> <li>2 生体の構造 2 ②</li> <li>3 生体内の代謝①</li> <li>4 生体内の代謝②</li> <li>5 生殖と発生</li> <li>6 遺伝と変異</li> <li>7 刺激の受容と反応</li> <li>8 内部環境の恒常性と調節</li> <li>9 からだの防衛反応</li> <li>10 生物の集団・生物の進化と系統</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 25題の基本的な知識を測定する試験
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅱ 地学	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)	
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地球の姿と動く大地
	2	地震
	3	岩石
	4	大気と海洋
	5	気象現象、日本の四季
	6	太陽系と宇宙の構造
	7	太陽系と惑星
	8	恒星の世界
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅲ 物理	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)	
授業概要	基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力
	3	運動方程式
	4	エネルギー
	5	運動量、熱
	6	波動
	7	電気
	8	電気と磁気、原子
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅳ 化学	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)	
授業概要	物質の仕組みや物質の変化を知識として深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	化学理論の理解と化学各論(無機化合物)についての知識を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	物質の構造①
	2	物質の構造②
	3	物質の状態①
	4	物質の状態②
	5	物質の変化①
	6	物質の変化②
	7	無機化合物①
	8	無機化合物②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学 I	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 6 時間	
授業コマ数	8 コマ (1 コマ 1 2 0 分)	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身につける	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	数と式、方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式
	3	関数
	4	微分積分
	5	式と図形、不等式と領域
	6	指数、対数
	7	三角関数、ベクトル
	8	数と体系
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語 I 文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 5 時間	
授業コマ数	8 コマ (1 コマ 1 2 0 分) ※8 コマ目のみ 6 0 分	
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握①、四字熟語①
	2	要旨把握②、四字熟語②
	3	内容合致①、ことわざ①
	4	内容合致②、ことわざ②
	5	文章整序①、文法基礎①
	6	文章整序②、文法基礎②
	7	文章の穴埋め①、敬語①
	8	文章の穴埋め②、敬語②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験 100%	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ 英語	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分	
授業概要	基礎的な英文法を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	be動詞・動詞、熟語①
	2	疑問文・感嘆文、熟語②
	3	過去形・現在進行形、熟語③
	4	現在完了・過去完了、熟語④
	5	長文読解①、熟語⑤
	6	長文読解②、熟語⑥
	7	長文読解③、熟語⑦
	8	長文読解④
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎演習 I 数的処理
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40 時間
授業コマ数	20 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 数的推理 (方程式・不等式)</li> <li>2 数的推理 (整数・計算パズル①)</li> <li>3 数的推理 (整数・計算パズル②、割合と比①)</li> <li>4 数的推理 (割合と比②、速さ)</li> <li>5 数的推理 (速さ、仕事算、場合の数①)</li> <li>6 数的推理 (場合の数②、確率)</li> <li>7 判断推理 (論理、集合と要素の個数)</li> <li>8 判断推理 (順序)</li> <li>9 判断推理 (対応)</li> <li>10 判断推理 (位置と方位、勝ち負け)</li> <li>11 判断推理 (カード・ゲーム、ウソの発言)</li> <li>12 判断推理 (推理・手順、暗号、家系図)</li> <li>13 図形 (折り紙、回転の軌跡、正多面体、展開図)</li> <li>14 図形 (平面図形の構成、サイコロ)</li> <li>15 図形 (見取り図と投影図、積木、立体の切断、回転体、一筆書き)</li> <li>16 図形 (平面図形の計量①)</li> <li>17 図形 (平面図形の計量②)</li> <li>18 図形 (平面図形の計量③、立体図形の計量)</li> <li>19 資料解釈 (実数・割合、構成比)</li> <li>20 資料解釈 (指数、増加率)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 問題演習による習熟度を測定する試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ(1コマ120分)
授業概要	政治・経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	公務に必要な社会科学分野の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナル問題集・配布プリント
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 政治(政治の基本理念、政治制度論)</li> <li>2 政治(基本的人権①)</li> <li>3 政治(基本的人権②)</li> <li>4 政治(基本的人権③)</li> <li>5 政治(国会の機構と運営)</li> <li>6 政治(内閣の機構と運営)</li> <li>7 政治(裁判所の機構と運営)</li> <li>8 政治(地方自治、選挙制度)</li> <li>9 経済(現代の企業、現代の市場)</li> <li>10 経済(国民所得)</li> <li>11 経済(通貨制度と金融政策)</li> <li>12 経済(財政制度と財政政策)</li> <li>13 経済(貿易と外国為替)</li> <li>14 経済(国際経済の動向)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 問題演習による習熟度を測定する試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅲ 人文科学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	16時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)
授業概要	歴史・地理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日本史(原始・古代・中世①)</li> <li>2 日本史(中世②・近世)</li> <li>3 日本史(近代)</li> <li>4 日本史(現代・通史)</li> <li>5 地理(自然環境と地図)</li> <li>6 地理(資源と産業・生活と地域)</li> <li>7 地理(日本地誌)</li> <li>8 地理(世界地誌)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 基礎力を判定する正誤形式の試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅳ 自然科学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	16時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識を定着させる
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生物(生体の構造、生体内の代謝)</li> <li>2 生物(生殖と発生、遺伝と変異)</li> <li>3 生物(刺激の受容と反応、内部環境の恒常性と調節)</li> <li>4 生物(生物の集団、生物の進化と系統)</li> <li>5 地学(地球の姿と動く大地)</li> <li>6 地学(岩石、地球と人類)</li> <li>7 地学(大気と海洋)</li> <li>8 地学(太陽系と宇宙の構造)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 基礎力を測定する正誤判定形式の試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	応用演習 I 数的処理
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	2 4 時間
授業コマ数	1 2 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる
教科書	実戦問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 論理、集合の要素の個数</li> <li>2 順序、対応</li> <li>3 位置と方位、勝ち負け</li> <li>4 カード・ゲーム、ウソの発言、推理・手順、暗号</li> <li>5 折り紙、回転の軌跡、正多面体、展開図</li> <li>6 平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木</li> <li>7 立体の切断、回転体、一筆書き、平面図形の計量①</li> <li>8 平面図形の計量②、立体図形の計量</li> <li>9 方程式、不等式、整数・計算パズル</li> <li>10 割合と比、速さ</li> <li>11 仕事算、場合の数</li> <li>12 確率、資料解釈</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 問題演習による習熟度を測定する試験
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	応用演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	28時間
授業コマ数	14コマ(1コマ120分)
授業概要	問題演習を通じ、政治・経済の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野に関するより幅広い知識を習得する
教科書	スタンダード問題集・配布資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 政治(政治の基本理念、政治制度論)</li> <li>2 政治(基本的人権①)</li> <li>3 政治(基本的人権②)</li> <li>4 政治(国会)</li> <li>5 政治(内閣)</li> <li>6 政治(裁判所、地方自治、政治過程論)</li> <li>7 経済(経済社会の変容と経済体制、現代の企業、現代の市場)</li> <li>8 経済(国民所得、経済成長と景気循環)</li> <li>9 経済(通貨制度と金融政策)</li> <li>10 経済(財政制度と財政政策)</li> <li>11 経済(貿易と外国為替)</li> <li>12 経済(日本経済の動向、国際経済の動向)</li> <li>13 社会(社会理論、労働問題、社会保障)</li> <li>14 社会(環境問題、国際関係)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	応用演習Ⅲ 人文科学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	問題演習を通じ、地理・歴史の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	人文科学分野に関するより幅広い知識を習得する
教科書	実戦問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日本史(原始・古代)</li> <li>2 日本史(中世)</li> <li>3 日本史(近世①)</li> <li>4 日本史(近世①)</li> <li>5 日本史(近代①)</li> <li>6 日本史(近代②)</li> <li>7 日本史(現代、通史)</li> <li>8 地理(自然環境と地図①)</li> <li>9 地理(自然環境と地図②)</li> <li>10 地理(資源と産業①)</li> <li>11 地理(資源と産業②)</li> <li>12 地理(生活と地域)</li> <li>13 地理(日本の地理)</li> <li>14 地理(世界の国々①)</li> <li>15 地理(世界の国々②)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	応用演習Ⅳ 自然科学	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ (1コマ120分)	
授業概要	問題演習を通じ、物理・化学の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	自然科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	物理 (運動の表現)
	2	物理 (力)
	3	物理 (エネルギー、運動量、熱)
	4	物理 (波動、電気、電気と磁気、原子)
	5	化学 (物質の構造)
	6	化学 (物質の状態)
	7	化学 (物質の変化)
	8	化学 (無機化合物、生活と環境の化学)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 基礎力を測定する正誤判定形式の試験	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	基礎答案練習	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	16時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分)	
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する	
達成目標	基礎的な内容の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	基礎的なレベルの模擬試験①の解説
	3	基礎的なレベルの模擬試験②
	4	基礎的なレベルの模擬試験②の解説
	5	基礎的なレベルの模擬試験③
	6	基礎的なレベルの模擬試験③の解説
	7	基礎的なレベルの模擬試験④
	8	基礎的なレベルの模擬試験④の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考	10月～12月実施の模擬試験は評価対象外とする	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	84時間
授業コマ数	42コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 基礎的なレベルの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 基礎的なレベルの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 基礎的なレベルの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 基礎的なレベルの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 基礎的なレベルの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 基礎的なレベルの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 基礎的なレベルの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 基礎的なレベルの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 基礎的なレベルの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 基礎的なレベルの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 基礎的なレベルの模擬試験⑭ 28 模擬試験⑭の解説 29 基礎的なレベルの模擬試験⑮ 30 模擬試験⑮の解説 31 基礎的なレベルの模擬試験⑯ 32 模擬試験⑯の解説 33 基礎的なレベルの模擬試験⑰ 34 模擬試験⑰の解説 35 基礎的なレベルの模擬試験⑱ 36 模擬試験⑱の解説 37 基礎的なレベルの模擬試験⑲ 38 模擬試験⑲の解説 39 基礎的なレベルの模擬試験⑳ 40 模擬試験⑳の解説 41 基礎的なレベルの模擬試験㉑ 42 模擬試験㉑の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 0 8 時間
授業コマ数	5 4 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 国家公務員タイプの模擬試験①
	2 模擬試験①の解説
	3 国家公務員タイプの模擬試験②
	4 模擬試験②の解説
	5 国家公務員タイプの模擬試験③
	6 模擬試験③の解説
	7 国家公務員タイプの模擬試験④
	8 模擬試験④の解説
	9 国家公務員タイプの模擬試験⑤
	10 模擬試験⑤の解説
	11 国家公務員タイプの模擬試験⑥
	12 模擬試験⑥の解説
	13 国家公務員タイプの模擬試験⑦
	14 模擬試験⑦の解説
	15 国家公務員タイプの模擬試験⑧
	16 模擬試験⑧の解説
	17 国家公務員タイプの模擬試験⑨
	18 模擬試験⑨の解説
	19 国家公務員タイプの模擬試験⑩
	20 模擬試験⑩の解説
	21 国家公務員タイプの模擬試験⑪
	22 模擬試験⑪の解説
	23 国家公務員タイプの模擬試験⑫
	24 模擬試験⑫の解説
	25 国家公務員タイプの模擬試験⑬
	26 模擬試験⑬の解説
	27 地方公務員タイプの模擬試験①
	28 模擬試験①の解説
	29 地方公務員タイプの模擬試験②
	30 模擬試験②の解説
	31 地方公務員タイプの模擬試験③
	32 模擬試験③の解説
	33 地方公務員タイプの模擬試験④
	34 模擬試験④の解説
	35 地方公務員タイプの模擬試験⑤
	36 模擬試験⑤の解説
	37 地方公務員タイプの模擬試験⑥
	38 模擬試験⑥の解説
	39 地方公務員タイプの模擬試験⑦
	40 模擬試験⑦の解説
	41 地方公務員タイプの模擬試験⑧
	42 模擬試験⑧の解説
	43 地方公務員タイプの模擬試験⑨
	44 模擬試験⑨の解説
	45 地方公務員タイプの模擬試験⑩
	46 模擬試験⑩の解説
	47 地方公務員タイプの模擬試験⑪
	48 模擬試験⑪の解説
	49 地方公務員タイプの模擬試験⑫
	50 模擬試験⑫の解説
	51 地方公務員タイプの模擬試験⑬
	52 模擬試験⑬の解説
	53 地方公務員タイプの模擬試験⑭
	54 模擬試験⑭の解説
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	102時間
授業コマ数	51コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本試験レベルの模擬試験①</li> <li>2 模擬試験①の解説</li> <li>3 本試験レベルの模擬試験②</li> <li>4 模擬試験②の解説</li> <li>5 本試験レベルの模擬試験③</li> <li>6 模擬試験③の解説</li> <li>7 本試験レベルの模擬試験④</li> <li>8 模擬試験④の解説</li> <li>9 本試験レベルの模擬試験⑤</li> <li>10 模擬試験⑤の解説</li> <li>11 本試験レベルの模擬試験⑥</li> <li>12 模擬試験⑥の解説</li> <li>13 本試験レベルの模擬試験⑦</li> <li>14 模擬試験⑦の解説</li> <li>15 本試験レベルの模擬試験⑧</li> <li>16 模擬試験⑧の解説</li> <li>17 本試験レベルの模擬試験⑨</li> <li>18 模擬試験⑨の解説</li> <li>19 本試験レベルの模擬試験⑩</li> <li>20 模擬試験⑩の解説</li> <li>21 本試験レベルの模擬試験⑪</li> <li>22 模擬試験⑪の解説</li> <li>23 本試験レベルの模擬試験⑫</li> <li>24 模擬試験⑫の解説</li> <li>25 本試験レベルの模擬試験⑬</li> <li>26 模擬試験⑬の解説</li> <li>27 本試験レベルの模擬試験⑭</li> <li>28 模擬試験⑭の解説</li> <li>29 本試験レベルの模擬試験⑮</li> <li>30 模擬試験⑮の解説</li> <li>31 本試験レベルの模擬試験⑯</li> <li>32 模擬試験⑯の解説</li> <li>33 本試験レベルの模擬試験⑰</li> <li>34 模擬試験⑰の解説</li> <li>35 本試験レベルの模擬試験⑱</li> <li>36 模擬試験⑱の解説</li> <li>37 本試験レベルの模擬試験⑲</li> <li>38 模擬試験⑲の解説</li> <li>39 本試験レベルの模擬試験⑳</li> <li>40 模擬試験⑳の解説</li> <li>41 本試験レベルの模擬試験㉑</li> <li>42 模擬試験㉑の解説</li> <li>43 本試験レベルの模擬試験㉒</li> <li>44 模擬試験㉒の解説</li> <li>45 本試験レベルの模擬試験㉓</li> <li>46 模擬試験㉓の解説</li> <li>47 本試験レベルの模擬試験㉔</li> <li>48 模擬試験㉔の解説</li> <li>49 本試験レベルの模擬試験㉕</li> <li>50 模擬試験㉕の解説</li> <li>51 模擬試験(過去問題)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業コマ数	20コマ(1コマ120分)
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 憲法総論</li> <li>2 基本的人権総論</li> <li>3 包括的基本権</li> <li>4 法の下での平等</li> <li>5 思想良心の自由、信教の自由</li> <li>6 信教の自由、表現の自由</li> <li>7 表現の自由</li> <li>8 表現の自由、学問の自由</li> <li>9 職業選択の自由</li> <li>10 財産権</li> <li>11 人身の自由、社会権</li> <li>12 社会権、参政権、受益権</li> <li>13 国会</li> <li>14 内閣、裁判所</li> <li>15 裁判所</li> <li>16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義</li> <li>17 総合演習1</li> <li>18 総合演習2</li> <li>19 総合演習3</li> <li>20 総合演習4</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	68時間
授業コマ数	32コマ(1コマ120分)
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 権利能力、意思能力と行為能力</li> <li>2 無効・取消し</li> <li>3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示</li> <li>4 代理権</li> <li>5 代理行為、無権代理</li> <li>6 無権代理と相続、表見代理</li> <li>7 時効総説、時効の完成猶予・更新</li> <li>8 取得時効、消滅時効、物権の効力</li> <li>9 物権変動の一般理論、177条(対抗要件主義)</li> <li>10 物権変動と登記の要否</li> <li>11 即時取得制度、占有の効力</li> <li>12 共有、地役権</li> <li>13 担保物権総論、留置権</li> <li>14 抵当権</li> <li>15 復代理、質権</li> <li>16 法定地上権、譲渡担保</li> <li>17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償</li> <li>18 債権者代位権</li> <li>19 詐害行為取消権(債権者取消権)</li> <li>20 連帯債務、保証債務</li> <li>21 債権譲渡</li> <li>22 弁済、相殺</li> <li>23 契約の効力(双務契約の特則)、契約の解除</li> <li>24 売買(1)</li> <li>25 売買(2)</li> <li>26 賃貸借</li> <li>27 不当利得</li> <li>28 不法行為</li> <li>29 婚姻、親子関係</li> <li>30 相続、遺留分</li> <li>31 弁済の提供、受領遅滞、解除の効果</li> <li>32 贈与、請負、委任</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 8 時間
授業コマ数	1 9 コマ (1 コマ 1 2 0 分)
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 行政法の一般的な法理論</li> <li>2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類</li> <li>3 行政行為の効力・瑕疵</li> <li>4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅</li> <li>5 行政行為の附款、行政強制</li> <li>6 行政罰、行政調査</li> <li>7 行政契約、行政計画、行政指導</li> <li>8 行政立法、行政手続法</li> <li>9 行政手続法、手続の瑕疵</li> <li>10 行政機関情報公開法</li> <li>11 行政救済法一般、行政不服審査法</li> <li>12 行政不服審査法</li> <li>13 行政事件訴訟法(取消訴訟)</li> <li>14 行政事件訴訟法(取消訴訟)</li> <li>15 行政事件訴訟法(その他抗告訴訟)</li> <li>16 国家賠償法</li> <li>17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題</li> <li>18 行政組織法、地方自治法</li> <li>19 地方自治法、総合演習</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	政治学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択A
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ(1コマ120分)
授業概要	政治学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な政治学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 政治学の基礎概念、政治の概念、近代国家</li> <li>2 国家論と政治体制</li> <li>3 政治権力、政治的イデオロギー</li> <li>4 現代社会と政治、エリート論と大衆社会論、リーダーシップ論</li> <li>5 イデオロギーと政治意識、政治文化</li> <li>6 マス・メディア、政治過程論、政党</li> <li>7 選挙制度、投票行動</li> <li>8 圧力団体、立法過程</li> <li>9 政策過程</li> <li>10 政治制度論、権力分立論、議院内閣制</li> <li>11 大統領制、政治思想と政治理論、近代政治思想の誕生</li> <li>12 社会契約説、保守主義、功利主義、行動論政治学、現代政治思想</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	24時間
授業コマ数	12コマ(1コマ120分)
授業概要	行政学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 行政国家と福祉国家、官房学とシュタイン行政学</li> <li>2 アメリカ行政学形成の背景、政治行政二分論、正統派行政学への批判</li> <li>3 科学的管理法と古典的組織理論、人間関係論、現代組織理論</li> <li>4 日本の行政組織</li> <li>5 日本の行政組織の作動様式、行政改革</li> <li>6 官僚制論</li> <li>7 公務員制度</li> <li>8 政策過程概要、政策形成、政策決定</li> <li>9 政策評価、予算・決算制度</li> <li>10 行政責任・行政統制、オンブズマン制度</li> <li>11 行政と情報管理、中央地方関係</li> <li>12 日本の地方自治制度の歴史、日本の地方自治制度、地方自治の諸問題</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ミクロ経済学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	48時間
授業コマ数	24コマ(1コマ120分)
授業概要	ミクロ経済学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要なミクロ経済学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市場の働き①</li> <li>2 市場の働き②</li> <li>3 市場の働き③</li> <li>4 市場の働き④</li> <li>5 市場の働き⑤</li> <li>6 市場の働き⑥</li> <li>7 家計の行動①</li> <li>8 家計の行動②</li> <li>9 家計の行動③</li> <li>10 家計の行動④</li> <li>11 家計の行動⑤</li> <li>12 家計の行動⑥</li> <li>13 企業の行動①</li> <li>14 企業の行動②</li> <li>15 企業の行動③</li> <li>16 不完全競争市場①</li> <li>17 不完全競争市場②</li> <li>18 不完全競争市場③</li> <li>19 公共経済学①</li> <li>20 公共経済学②</li> <li>21 公共経済学③</li> <li>22 国際貿易①</li> <li>23 国際貿易②</li> <li>24 リスクの経済学とゲーム理論</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マクロ経済学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	36時間
授業コマ数	18コマ(1コマ120分)
授業概要	マクロ経済学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要なマクロ経済学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 マクロ経済学の測定①</li> <li>2 マクロ経済学の測定②</li> <li>3 短期① 経済規模①</li> <li>4 短期① 経済規模②</li> <li>5 短期② 貨幣と利子率①</li> <li>6 短期② 貨幣と利子率②</li> <li>7 短期② 貨幣と利子率③</li> <li>8 短期③ 政策効果</li> <li>9 短期④ 国際マクロ経済①</li> <li>10 短期④ 国際マクロ経済②</li> <li>11 短期④ 国際マクロ経済③</li> <li>12 長期① 消費と貯蓄・投資①</li> <li>13 長期① 消費と貯蓄・投資②</li> <li>14 長期② 経済成長①</li> <li>15 長期② 経済成長②</li> <li>16 長期③ 物価と失業率</li> <li>17 長期④ 物価と資産</li> <li>18 マクロ経済政策</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財政学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	2 4 時間
授業コマ数	1 2 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	財政学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な財政学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財政の基礎① 2 財政の基礎② 3 財政制度① 4 財政制度② 5 租税① 6 租税② 7 公債① 8 公債② 9 日本財政史 10 地方財政① 11 地方財政② 12 財政事情の国際比較
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	社会学	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	18時間	
授業コマ数	9コマ(1コマ120分)	
授業概要	社会学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会学史
	2	社会学史、社会学の基礎概念
	3	社会学の基礎概念
	4	社会集団、地域社会
	5	経営と労働
	6	社会学の現代的課題
	7	社会調査
	8	総まとめ①
	9	総まとめ②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 20題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	会計学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分
授業概要	会計学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な会計学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 簿記の目的、取引・仕訳・勘定・試算表、等</li> <li>2 株式会社の資本、決算</li> <li>3 企業会計の基礎、一般原則、損益会計</li> <li>4 資産会計</li> <li>5 負債会計、純資産、財務諸表</li> <li>6 財表分析、連結財務諸表、為替換算会計、税効果会計、企業結合会計</li> <li>7 会計学問題演習</li> <li>8 会計学問題演習</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	社会事情
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分
授業概要	社会事情の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な社会事情の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育、文化、科学、情報</li> <li>2 警察・消防、環境、防災</li> <li>3 食料農業、観光、交通</li> <li>4 労働、経済</li> <li>5 国際組織、国際会議</li> <li>6 世界情勢、各国動向</li> <li>7 社会事情問題演習①</li> <li>8 社会事情問題演習②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	経済事情	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分	
授業概要	経済事情の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済事情の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	日本経済事情①
	2	日本経済事情②
	3	日本経済事情③
	4	日本経済事情④
	5	世界経済事情①
	6	世界経済事情②
	7	経済事情問題演習①
	8	経済事情問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	国際関係	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分	
授業概要	国際関係の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な国際関係の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	国際関係理論
	2	国際機関①
	3	国際機関②
	4	戦後国際政治史
	5	各地域の政治情勢と紛争、国際経済
	6	地域機構、日本外交史
	7	国際関係問題演習
	8	国際関係問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	経営学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分
授業概要	経営学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経営学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 伝統的管理論、人間関係論</li> <li>2 モチベーション論、近代組織論</li> <li>3 現代企業論、経営組織論</li> <li>4 経営戦略論</li> <li>5 日本的経営、生産管理・品質管理</li> <li>6 イノベーション論・製品開発論、マーケティング、企業財務論</li> <li>7 経営学問題演習①</li> <li>8 経営学問題演習②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	教育学
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分
授業概要	教育学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な教育学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育の意義と目的</li> <li>2 教育の思想と歴史</li> <li>3 教育の制度</li> <li>4 教育の実践と展開</li> <li>5 諸外国の教育制度と実践</li> <li>6 生涯学習社会における教育の課題</li> <li>7 教育学問題演習①</li> <li>8 教育学問題演習②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	心理学	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分	
授業概要	心理学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な心理学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	心理学とは、性格・感情
	2	欲求と動機づけ、感覚・知覚・認知
	3	学習と記憶、知能・創造性・思考
	4	人間環境と集団、対人交流とコミュニケーション
	5	発達概念、適応とストレス
	6	面接・見立て・心理療法、脳と心
	7	心理学問題演習①
	8	心理学問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	商法
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ(1コマ120分) ※8コマ目のみ60分
授業概要	商法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な商法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 株式会社の設立① 2 株式会社の設立② 3 株式 4 機関① 5 機関② 6 株式会社の資金調達 7 商法問題演習① 8 商法問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	上級専門科目 上級答案練習Ⅰ 専門科目
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、専門科目の知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 専門模擬試験 1 2 専門模擬試験 2 3 専門模擬試験 3 4 専門模擬試験 4 5 専門模擬試験 5 6 専門模擬試験 6 7 専門模擬試験 7 8 専門模擬試験 8 9 専門模擬試験 9 10 専門模擬試験 10 11 専門模擬試験 11 12 専門模擬試験 12 13 専門模擬試験 13 14 専門模擬試験 14 15 専門模擬試験 15 16 専門模擬試験 16 17 専門模擬試験 17 18 専門模擬試験 18 19 専門模擬試験 19 20 専門模擬試験 20 21 専門模擬試験 21 22 専門模擬試験 22 23 専門模擬試験 23 24 専門模擬試験 24 25 専門模擬試験 25 26 専門模擬試験 26 27 専門模擬試験 27 28 専門模擬試験 28 29 専門模擬試験 29 30 専門模擬試験 30
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	上級専門科目 上級答案練習Ⅱ 専門科目
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、専門科目の知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 専門模擬試験 1 2 専門模擬試験 2 3 専門模擬試験 3 4 専門模擬試験 4 5 専門模擬試験 5 6 専門模擬試験 6 7 専門模擬試験 7 8 専門模擬試験 8 9 専門模擬試験 9 10 専門模擬試験 10 11 専門模擬試験 11 12 専門模擬試験 12 13 専門模擬試験 13 14 専門模擬試験 14 15 専門模擬試験 15 16 専門模擬試験 16 17 専門模擬試験 17 18 専門模擬試験 18 19 専門模擬試験 19 20 専門模擬試験 20 21 専門模擬試験 21 22 専門模擬試験 22 23 専門模擬試験 23 24 専門模擬試験 24 25 専門模擬試験 25 26 専門模擬試験 26 27 専門模擬試験 27 28 専門模擬試験 28 29 専門模擬試験 29 30 専門模擬試験 30
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	上級専門科目 上級答案練習Ⅲ 教養科目	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	教養模擬試験 1
	2	教養模擬試験 2
	3	教養模擬試験 3
	4	教養模擬試験 4
	5	教養模擬試験 5
	6	教養模擬試験 6
	7	教養模擬試験 7
	8	教養模擬試験 8
	9	教養模擬試験 9
	10	教養模擬試験 10
	11	教養模擬試験 11
	12	教養模擬試験 12
	13	教養模擬試験 13
	14	教養模擬試験 14
	15	教養模擬試験 15
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	上級専門科目 上級答案練習Ⅳ 教養科目
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 教養模擬試験 1 2 教養模擬試験 2 3 教養模擬試験 3 4 教養模擬試験 4 5 教養模擬試験 5 6 教養模擬試験 6 7 教養模擬試験 7 8 教養模擬試験 8 9 教養模擬試験 9 10 教養模擬試験 10 11 教養模擬試験 11 12 教養模擬試験 12 13 教養模擬試験 13 14 教養模擬試験 14 15 教養模擬試験 15
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	専門科目総合演習	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)	
授業概要	科目別答練の実施や既習科目の総復習を通じ、専門科目の知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着	
教科書	科目別答案練習、テキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	専門科目総合演習 1 (法律系科目①)
	2	専門科目総合演習 2 (経済系科目①)
	3	専門科目総合演習 3 (行政系科目①)
	4	専門科目総合演習 4 (法律系科目②)
	5	専門科目総合演習 5 (経済系科目②)
	6	専門科目総合演習 6 (行政系科目②)
	7	専門科目総合演習 7 (法律系科目③)
	8	専門科目総合演習 8 (経済系科目③)
	9	専門科目総合演習 9 (行政系科目③)
	10	専門科目総合演習 10 (法律系科目④)
	11	専門科目総合演習 11 (経済系科目④)
	12	専門科目総合演習 12 (行政系科目④)
	13	専門科目総合演習 13 (専門全科目①)
	14	専門科目総合演習 14 (専門全科目②)
	15	専門科目総合演習 15 (専門全科目③)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	公務員時事対策																														
実務家教員																															
学部・学科	行政ビジネス科1年制																														
履修年次	1年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)																														
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ																														
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う																														
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>時事(政治①)</td></tr> <tr><td>2</td><td>時事(政治②)</td></tr> <tr><td>3</td><td>時事(政治③)</td></tr> <tr><td>4</td><td>時事(経済①)</td></tr> <tr><td>5</td><td>時事(経済②)</td></tr> <tr><td>6</td><td>時事(文化①)</td></tr> <tr><td>7</td><td>時事(文化②)</td></tr> <tr><td>8</td><td>時事(文化③)</td></tr> <tr><td>9</td><td>時事(科学①)</td></tr> <tr><td>10</td><td>時事(科学②)</td></tr> <tr><td>11</td><td>時事(科学③)</td></tr> <tr><td>12</td><td>時事(科学④)</td></tr> <tr><td>13</td><td>時事(科学⑤)</td></tr> <tr><td>14</td><td>時事(国際問題①)</td></tr> <tr><td>15</td><td>時事(国際問題②)</td></tr> </table>	1	時事(政治①)	2	時事(政治②)	3	時事(政治③)	4	時事(経済①)	5	時事(経済②)	6	時事(文化①)	7	時事(文化②)	8	時事(文化③)	9	時事(科学①)	10	時事(科学②)	11	時事(科学③)	12	時事(科学④)	13	時事(科学⑤)	14	時事(国際問題①)	15	時事(国際問題②)
1	時事(政治①)																														
2	時事(政治②)																														
3	時事(政治③)																														
4	時事(経済①)																														
5	時事(経済②)																														
6	時事(文化①)																														
7	時事(文化②)																														
8	時事(文化③)																														
9	時事(科学①)																														
10	時事(科学②)																														
11	時事(科学③)																														
12	時事(科学④)																														
13	時事(科学⑤)																														
14	時事(国際問題①)																														
15	時事(国際問題②)																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価																														
備考																															

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事研究	
実務家教員		
学部・学科	行政ビジネス科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)	
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する	
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる	
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	情報収集と考察 テーマ1
	2	情報収集と考察 テーマ2
	3	情報収集と考察 テーマ3
	4	情報収集と考察 テーマ4
	5	情報収集と考察 テーマ5
	6	情報収集と考察 テーマ6
	7	情報収集と考察 テーマ7
	8	情報収集と考察 テーマ8
	9	情報収集と考察 テーマ9
	10	情報収集と考察 テーマ10
	11	情報収集と考察 テーマ11
	12	情報収集と考察 テーマ12
	13	情報収集と考察 テーマ13
	14	情報収集と考察 テーマ14
	15	情報収集と考察 テーマ15
成績評価方法 (試験実施方法)	レポート100% 提出物の成果を評価	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 面接の基本</li> <li>2 入退室の仕方、身嗜みチェック</li> <li>3 初級面接効果測定</li> <li>4 自己分析①</li> <li>5 自己分析②</li> <li>6 自己分析③</li> <li>7 面接質問項目①</li> <li>8 面接質問項目②</li> <li>9 面接質問項目③</li> <li>10 志望動機①</li> <li>11 志望動機②</li> <li>12 志望動機③</li> <li>13 面接カードの作成</li> <li>14 中級面接効果測定</li> <li>15 模擬面接試験の検証</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる
教科書	なし
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 エントリーシート・面接カード作成①</li> <li>2 エントリーシート・面接カード作成②</li> <li>3 エントリーシート・面接カード作成③</li> <li>4 エントリーシート・面接カード作成④</li> <li>5 エントリーシート・面接カード作成⑤</li> <li>6 職種研究①</li> <li>7 職種研究②</li> <li>8 職種研究③</li> <li>9 職種研究④</li> <li>10 面接効果測定準備</li> <li>11 上級面接効果測定</li> <li>12 模擬面接準備</li> <li>13 模擬面接①</li> <li>14 模擬面接②</li> <li>15 模擬面接③</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90 時間
授業コマ数	45 コマ (1 コマ 120 分)
授業概要	就職活動に必要な所作を学び、試験8職種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	講義で基本的スキルを学び、座学終了後は実践を取り入れて進行する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 面接の基本</li> <li>2 自己分析</li> <li>3 エントリーシート①</li> <li>4 エントリーシート②</li> <li>5 エントリーシート③</li> <li>6 効果測定① (入退室・自己分析)</li> <li>7 面接質問項目</li> <li>8 志望動機</li> <li>9 面接カードの作成①</li> <li>10 面接カードの作成②</li> <li>11 効果測定② (全般)</li> <li>12 集団討論対策①</li> <li>13 集団討論対策②</li> <li>14 受験職種研究 (職種①)</li> <li>15 模擬面接 (職種①1回目)</li> <li>16 模擬面接 (職種①2回目)</li> <li>17 模擬面接 (職種①3回目)</li> <li>18 受験職種研究 (職種②)</li> <li>19 模擬面接 (職種②1回目)</li> <li>20 模擬面接 (職種②2回目)</li> <li>21 模擬面接 (職種②3回目)</li> <li>22 受験職種研究 (職種③)</li> <li>23 模擬面接 (職種③1回目)</li> <li>24 模擬面接 (職種③2回目)</li> <li>25 模擬面接 (職種③3回目)</li> <li>26 受験職種研究 (職種④)</li> <li>27 模擬面接 (職種④1回目)</li> <li>28 模擬面接 (職種④2回目)</li> <li>29 模擬面接 (職種④3回目)</li> <li>30 受験職種研究 (職種⑤)</li> <li>31 模擬面接 (職種⑤1回目)</li> <li>32 模擬面接 (職種⑤2回目)</li> <li>33 模擬面接 (職種⑤3回目)</li> <li>34 受験職種研究 (職種⑥)</li> <li>35 模擬面接 (職種⑥1回目)</li> <li>36 模擬面接 (職種⑥2回目)</li> <li>37 模擬面接 (職種⑥3回目)</li> <li>38 受験職種研究 (職種⑦)</li> <li>39 模擬面接 (職種⑦1回目)</li> <li>40 模擬面接 (職種⑦2回目)</li> <li>41 模擬面接 (職種⑦3回目)</li> <li>42 受験職種研究 (職種⑧)</li> <li>43 模擬面接 (職種⑧1回目)</li> <li>44 模擬面接 (職種⑧2回目)</li> <li>45 模擬面接 (職種⑧3回目)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	授業順序は前後することがある

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ(1コマ120分)
授業概要	秋試験10職種に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 受験職種研究 1 (職種①) 2 受験職種研究 2 (職種①) 3 受験職種研究 3 (職種①) 4 模擬個人面接 1 (職種①) 5 模擬個人面接 2 (職種①) 6 模擬個人面接 3 (職種①) 7 受験職種研究 4 (職種②) 8 受験職種研究 5 (職種②) 9 受験職種研究 6 (職種②) 10 模擬個人面接 4 (職種②) 11 模擬個人面接 5 (職種②) 12 模擬個人面接 6 (職種②) 13 受験職種研究 7 (職種③) 14 受験職種研究 8 (職種③) 15 受験職種研究 9 (職種③) 16 模擬個人面接 7 (職種③) 17 模擬個人面接 8 (職種③) 18 模擬個人面接 9 (職種③) 19 受験職種研究 10 (職種④) 20 受験職種研究 11 (職種④) 21 受験職種研究 12 (職種④) 22 模擬個人面接 10 (職種④) 23 模擬個人面接 11 (職種④) 24 模擬個人面接 12 (職種④) 25 受験職種研究 13 (職種⑤) 26 受験職種研究 14 (職種⑤) 27 受験職種研究 15 (職種⑤) 28 模擬個人面接 13 (職種⑤) 29 模擬個人面接 14 (職種⑤) 30 模擬個人面接 15 (職種⑤) 31 受験職種研究 16 (職種⑥) 32 受験職種研究 17 (職種⑥) 33 受験職種研究 18 (職種⑤) 34 模擬個人面接 16 (職種⑤) 35 模擬個人面接 17 (職種⑤) 36 模擬個人面接 18 (職種⑤) 37 受験職種研究 19 (職種⑦) 38 受験職種研究 20 (職種⑦) 39 受験職種研究 21 (職種⑦) 40 模擬個人面接 19 (職種⑦) 41 模擬個人面接 20 (職種⑦) 42 模擬個人面接 21 (職種⑦) 43 受験職種研究 22 (職種⑧) 44 受験職種研究 23 (職種⑧) 45 受験職種研究 24 (職種⑧) 46 模擬個人面接 22 (職種⑧) 47 模擬個人面接 23 (職種⑧) 48 模擬個人面接 24 (職種⑧) 49 受験職種研究 25 (職種⑨) 50 受験職種研究 26 (職種⑨) 51 受験職種研究 27 (職種⑨) 52 模擬個人面接 25 (職種⑨) 53 模擬個人面接 26 (職種⑨) 54 模擬個人面接 27 (職種⑨) 55 受験職種研究 28 (職種⑩) 56 受験職種研究 29 (職種⑩) 57 受験職種研究 30 (職種⑩) 58 模擬個人面接 28 (職種⑩) 59 模擬個人面接 29 (職種⑩) 60 模擬個人面接 30 (職種⑩)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	公務員専門論作文対策
実務家教員	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	専門論文・論作文対策について学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	専門・教養の論作文対策から公務に必要な基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 専門論文・論作文演習と解説①</li> <li>2 専門論文・論作文演習と解説②</li> <li>3 専門論文・論作文演習と解説③</li> <li>4 専門論文・論作文演習と解説④</li> <li>5 専門論文・論作文演習と解説⑤</li> <li>6 専門論文・論作文演習と解説⑥</li> <li>7 専門論文・論作文演習と解説⑦</li> <li>8 専門論文・論作文演習と解説⑧</li> <li>9 専門論文・論作文演習と解説⑨</li> <li>10 専門論文・論作文演習と解説⑩</li> <li>11 専門論文・論作文演習と解説⑪</li> <li>12 専門論文・論作文演習と解説⑫</li> <li>13 専門論文・論作文演習と解説⑬</li> <li>14 専門論文・論作文演習と解説⑭</li> <li>15 専門論文・論作文演習と解説⑮</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政ビジネス科1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ（1コマ120分、最終コマのみ60分です）	
授業概要	各省庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義を基にした演習	
授業計画	1	実務経験者における講義1
	2	実務経験者における講義2
	3	実務経験者における講義3
	4	実務経験者における講義4
	5	レポート作成1
	6	レポート作成2
	7	レポート作成3
	8	レポート作成4
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考	海保、自衛隊、警察	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	行政ビジネス科 1年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	15時間	
授業コマ数	8コマ（1コマ120分、最終コマのみ60分です）	
授業概要	官公庁に出向き、講師から得た知識を基に職種研究を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	職種研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義を基にした演習（福井県庁、福井税務署など）	
授業計画	1	実務経験者における講義1
	2	実務経験者における講義2
	3	実務経験者における講義3
	4	実務経験者における講義4
	5	レポート作成1
	6	レポート作成2
	7	レポート作成3
	8	レポート作成4
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合があります	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	公官庁講話	
実務家教員	○	
学部・学科	行政ビジネス科 1 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	20 時間	
授業コマ数	10 コマ（1 コマ 120 分）	
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める	
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする	
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義	
授業計画	1	職種別ガイダンス 1
	2	職種別ガイダンス 2
	3	職種別ガイダンス 3
	4	職種別ガイダンス 4
	5	職種別ガイダンス 5
	6	職種別ガイダンス 6
	7	職種別ガイダンス 7
	8	職種別ガイダンス 8
	9	職種別ガイダンス 9
	10	職種別ガイダンス 10
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点 100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	法律研究
実務家教員	○
学部・学科	行政ビジネス科 1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	民法に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 法律概論（講義）</li> <li>2 民法の考え方（講義）</li> <li>3 課題①の研究 1</li> <li>4 課題①の研究 2</li> <li>5 課題②の研究 1</li> <li>6 課題②の研究 2</li> <li>7 課題③の研究 1</li> <li>8 課題③の研究 2</li> <li>9 研究発表シナリオ作成 1</li> <li>10 研究発表シナリオ作成 2</li> <li>11 研究発表準備 1</li> <li>12 研究発表準備 2</li> <li>13 模擬プレゼンテーション</li> <li>14 研究発表プレゼンテーション</li> <li>15 研究発表プレゼンテーション</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	○
学部・学科	行政ビジネス科1年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習(実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ(1コマ120分)
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通して防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をす
教科書	なし
特記	防衛省職員による講義を基にした実習
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 災害対策の枠組み(講義)</li> <li>2 災害対策の実例(講義)</li> <li>3 課題研究1</li> <li>4 課題研究2</li> <li>5 課題研究3</li> <li>6 課題研究4</li> <li>7 課題研究5</li> <li>8 課題研究6</li> <li>9 研究発表シナリオ作成1</li> <li>10 研究発表シナリオ作成2</li> <li>11 研究発表準備1</li> <li>12 研究発表準備2</li> <li>13 模擬プレゼンテーション</li> <li>14 研究発表プレゼンテーション</li> <li>15 研究発表プレゼンテーション</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	